

元祖からのご挨拶

群馬戦で行われていた「ジャンプ部門」に感銘を受けて、TR-8として同じような企画を検討していました。

ただ、TR-8の八子ヶ峰ラリーでは、ジャンプ等ができるコースは有りませんでした。幸いにも、ハイスピードの唐沢線という定番コースがあります。

そこで、新たにジャンプではなく、最高速を競うスピードガンチャレンジ（以下SGC）を数年前から始め、それが徐々に群馬方面でも行われるようになり、現在に至っています。

近年、本番の競技会以上に非競技部門として人気が出てきています。

そこで、「SGCの元祖」として自負しているTR-8として、この盛り上がりを一過性なものではなく、定着させるため、SGCのHPの作成をお手伝いさせていただき、この度開設に至りました。

運営自体はSGC事務局さんをお願いし、元祖として、口出しはせず、黙ってHPの運営費用を協力させていただきますので、よろしくお願いいたします。

元祖として選手の皆様へのお願いですが、継続のため、安全、コンプライアンスを遵守してご参加ください。危険なパフォーマンスの禁止、わいろは、走行中の車両からの投げ込み、一般大衆の前での贈呈はおやめください。

SGC元祖 TR-8 代表 宮城 孝仁

2024年7月吉日